



2026 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社テクノ菱和
代 表 者 の 代表取締役 加藤 雅也
役 職 氏 名 社長執行役員
(コード番号 1965 東証スタンダード市場)
問 い 合 せ 先 常務執行役員 黒田 長憲
C S R 推 進 本 部 長
電 話 番 号 03-5978-2544

「中期3か年事業計画」並びに「TECHNO RYOWA 2032」の
数値目標の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、中期3か年事業計画（2024年度～2026年度）」並びに
中長期経営ビジョン「TECHNO RYOWA 2032」について、各々の最終年度の数値目標
の見直しを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 見直しの内容

(1) 中期3か年事業計画 最終年度（2026年度）数値目標（連結）

目標項目	2027年3月期 前回発表目標値 (2025/11/7 発表)	2027年3月期 新目標値
売上高	1,000 億円	1,000 億円
経常利益	120 億円	165 億円
ROE	15%以上	15%以上
PBR	2.0 倍以上	2.0 倍以上

(2) TECHNO RYOWA 2032 最終年度（2032年度）数値目標（連結）

目標項目	2033年3月期 前回発表目標値 (2024/5/14 発表)	2033年3月期 新目標値
売上高	1,000 億円	1,100 億円
経常利益	70 億円	174 億円
ROE	10%以上	15%以上
PBR	1.0 倍以上	—

2. 見直しの理由

当社は、中長期経営ビジョン「TECHNO RYOWA 2032」並びに「中期3か年事業計画」において成長戦略を掲げ、売上高、経常利益、ROE、PBRに数値目標を設定しております。「中期3か年事業計画」については、2025年11月7日に修正目標をお知らせしておりましたが、2026年3月期の最終実績および2027年3月期の業績予想に鑑み、あらためて目

標を見直すことといたしました。

また、中長期経営ビジョン「TECHNO RYOWA 2032」の成長戦略の数値目標についても、あわせて見直すことといたしました。世界経済の情勢や事業環境はこれまで以上の振れ幅とスピードで変化を続けており、決して楽観視できるものではありませんが、売上高と経常利益の目標については引き続き成長を目指すこととしております。ROEについては、当面の間、中期3か年事業計画の目標水準の維持を目指します。また、PBRについては、当初の目標設定時と現在の当社のPBRの水準を勘案し、中長期経営ビジョンの数値目標の対象外といたしますが、企業価値の向上については継続して取り組んでまいります。

以 上